



## SME データベース テーブルの移行



(注) 現在のところ、データの移行は、SME テープのみでサポートされています。これはまだ、SME ディスクではサポートされていません。

この付録では、データベース移行ユーティリティについて説明し、別のデータベースに SME テーブルを移行するために従う必要のある手順について概説します。

データベース移行ユーティリティは、Oracle Express インストールまたは PostgreSQL にあるデータベース テーブルの内容を、Oracle Enterprise インストールに転送します。

このユーティリティ、NX-OS Software Release 4.1(3) 以降の Cisco DCNM for SAN の CD にパッケージされており、/software/SMEdbmigrate.zip で入手できます。



(注) DCNM-SAN アプリケーションは、DCNM-SAN テーブルが宛先データベースに作成されるように、移行プロセスの前に宛先データベースを使用してインストールする必要があります。

ソース データベースから宛先データベースにデータベース ファイルを移行するには、次の手順を実行します。

**ステップ 1** SMEdbmigrate.zip ファイルの内容をディレクトリ フォルダに展開します。ファイルの内容は次のようになります。

- SMEdbmigrate.jar
- ojdbc14.jar
- postgresql-8.1.jar
- smedbigrate.bat
- smedbigrate.sh
- smedbmigration.properties

**ステップ 2** smedbmigration.properties ファイルを右クリックして、テキスト エディタで開きます。既存のデータベースの URL、タイプ、およびユーザ名と、宛先データベースの URL、タイプ、およびユーザ名を変更します。

**ステップ 3** データ ファイルを移行するには、次のシェル スクリプトまたはバッチ ファイルを実行します。

- `sh smedbigrate.sh` (Unix 用)
- `smedbigrate.bat` (Windows 用)

シェル スクリプトまたはバッチ ファイルは、ソース データベースと宛先データベースの両方にアクセスするどのサーバからでも実行できます。

**ステップ 4** プロンプトが表示されたら、ソースおよび宛先データベースのパスワードを入力します。

サンプル出力は、次のようになります。

```
[root@test-vm-236 SMEdbmigrate]# ./smedbigrate.sh
[INFO] File /root/download/SMEdbmigrate/smedbmigration.properties found
Please enter the password for user admin on source database
jdbc:postgresql://172.28.233.186:5432/dcmdb *****

Please enter the password for user admin on destination database
jdbc:postgresql://172.28.255.110:5432/dcmdb *****
*[INFO] Migrating database from jdbc:postgresql://172.28.233.186:5432/dcmdb to
jdbc:postgresql://172.28.255.110:5432/dcmdb
[INFO] Migration Start for SME_SETTINGS
...
...
...
[INFO] Migration complete
[root@test-vm-236 SMEdbmigrate]#
```



(注) 移行が正常に行われたことを確認するために、キー取得操作を実行します。